

知る！

道産加工品試食会

道産資源を実際に触れる（見る、食べる）ことで、資源価値を再認識し、他施策との連携や道・市職員自らが媒体となった情報発信につなげる。

- 認証制度など道産加工品に関するブランド化の取組を共有
- 「どさんこプラザ」と連携し、道市の施策に関連する道産加工品約40品を試食・試飲
- 商品の特微や生産地、パッケージなど関連する情報が手元に残る「おしながき」を提供
- 30代を中心に約80名の道市職員が参加



発信！

エゾシカ肉プロモーション

札幌市の情報発信機能を有効活用し、様々な知見や技術を持つ人材と協力することで、北海道全体の魅力や課題をより広範囲に伝える。

- 札幌市「地下歩行空間」の6画面から複数の情報発信が可能な「北2条広場」を活用
- 札幌を中心に活躍する食の専門家、映像クリエイターと協力
- エゾシカ料理やそれを活用したシーンの画像と合わせて、実際の行動（食べたい・行きたい）につながる情報を発信
- レシピやレストラン、取扱店などの「パンフレット」を配付



興す！

商店街での地域産品PR

“ヒト”が集まる札幌の地域に、道内各地の魅力を伝えることで、相互交流や販路拡大など双方の活性化につなげる。

- 水産資源で認知度向上・販路拡大を目指す「まるごと根室」（主に水産業者で構成）と連携
- 札幌市の助成により「魚屋」が開店した西区の発寒商店街と連携
- 商店街のイベントにあわせ、根室の冬の旬を鍋にして提供
- 商店街の割引券や根室の水産加工品、観光情報など双方の魅力を伝える仕組みを展開



周る！

周遊きっかけづくりツアー

道内各地が誇る魅力資源や特色を体感する（したくなる）きっかけを創出することで、より多くの“ヒト”が行き交う環境づくりにつなげる。

- 道南方面と札幌圏を結ぶ「後志」に着目し、地域が誇る魅力であり、観光閑散期でも楽しめる「酒」と「肴」を巡るツアーを開催
- 生産者など関わる方から「手法」や「思い」を聞くことで、再発見や興味、愛着につなげる
- 関連する地域資源の情報を併せて伝え、参加者が次の行動へ移すきっかけづくり



結ぶ！

若手職員交流会

勉強会を通じて行政・民間の取組を共有し、交流会で自由闊達に意見交換することで、多分野にわたる人的ネットワークを築く。

- 北海道や札幌市の特色ある施策を共有〔第1回〕（道：農業・漁業、札幌市：コンテンツ産業）
- 産業の変遷など「歴史」と併せて、食産業（ビール）の知識・取組を共有〔第3回〕
- 勉強会後に交流会を行い、延べ約230名の道市職員が参加

